

ひがしね 議会だより

HIGASHINE GIKAI PUBLIC INFORMATION...No.127

2023

11.1



東根市議会

検索



運動会での応援合戦(大森小学校)

東根市のこんなことが決まりました

この中から3項目を **ピックアップ!**

●会期 8月30日～9月20日

項目	件数	概要
令和4年度決算	9	○一般会計 ○特別会計（国民健康保険、東根財産区、介護保険、市営墓地、後期高齢者医療） ○公営企業会計（水道事業、工業用水道事業、公共下水道事業）
条例関連	4	○東根市立保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について ポイント1 ○東根市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について ポイント2 ほか
事件決議	1	○市道路線の認定について
令和5年度補正予算	7	○一般会計 ポイント3 ○特別会計（国民健康保険、東根財産区、介護保険、市営墓地、後期高齢者医療） ○公営企業会計（公共下水道事業）
人事案件	2	○人権擁護委員候補者の推薦について
委員会発議	1	○議員の派遣について

※詳細は、市ホームページから確認できます。

その理由は、
「教育」を減らしているが、
「保育」を増やしている。
議員 今回の定員設定について「保育」を増やし

「教育」を減らしているが、その理由は、
「保育」を増やしている。
議員 今回の定員設定について「保育」を増やし

こんな質疑がありました

議員 東根児童センター及び、本郷児童センターの廃止に伴い、利用していた園児はすべて、ひがしねこども園に移行出来たのか。
健康福祉部長 両児童センターを利用していた保護者に移行希望調査を行った結果を踏まえ、在園児全員が、ひがしねこども園に移行している。
議員 今回の定員設定について「保育」を増やし

議第52号 東根市立保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

ポイント1



東根市立ひがしねこども園の定員の内訳が変更されます

健康福祉部長 令和5年度末で両児童センターから移行した園児がすべて卒園することから、改めて今後の保育需要の推移を勘案した。定員130人のうち「教育」は3・4・5歳児それぞれ6人で計18人と見込み、保育及び教育の定員割合を見直した。
議員 今後も、保育需要の推移を見極めて、適切に保育施設の定員管理に努めていきたい。

ポイント2



空き家等対策の推進に関する
特別措置法が改正されます

議第53号 東根市空き家等適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

特定空家の除却の更なる促進に加え、周囲に悪影響を及ぼす前の有効活用や、適切な管理の強化を目的とした法律の改正に伴う条例の改正であり、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

議員 本市の空き家の利活用対策・予防対策はどのようなになっているか。

生活環境課長 基本的に生活環境課が総合窓口になっているが、利活用については総合政策課が担当しており、空き家バンクの運用等を行っている。

予防については、例えば、生前に「終活」で空き家の事を考えてもらったり、子どもが遠くに離れている場合の子どもの移住対策をしたりと、庁内で事務を分担し総合的に対策をしている。

ポイント3



「リーディングDXスクール事業」のモデルに
本県唯一、東根市が指定されました

議第55号 令和5年度東根市一般会計補正予算（第5号）

第一中学校区の小中学校をモデル校に指定する本市の事業計画が採択された「リーディングDXスクール事業」に必要な予算を含む補正予算について、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

議員 モデル校の役割は。

教育次長 一人ひとりが端末とクラウド環境を毎日高い頻度で活用し、学校教育全体を通じて情報活用能力の育成を図ること。

議員 授業内容に変化は。
教育次長 これまで、「一人で学ぶ」「話し合って学ぶ」など学習活動を教師が決めて進めていたが、クラウド環境を活用し、「友達の考えを参照し一人で学ぶ」「友達と協働して学ぶ」などの学習方法を自分で決め、一人一人が主体的に学ぶスタイルに変わる。

用語解説

リーディングDX
スクール事業

日常の授業の改善を中心とする実践例を創出・モデル化し、域内で校種を超えて横展開し、更に全国展開することでICTの「普段使い」による教育活動の高度化を図る事業。

議員 モデル校以外の小中学校への展開は。
教育次長 市内全小中学校を対象に授業研究を公開し、外部講師から指導助言をいただく研修会の開催を予定しており、研修会のオンデマンド配信も計画している。

また、学校のホームページに授業の様子を掲載し、広く発信していく。

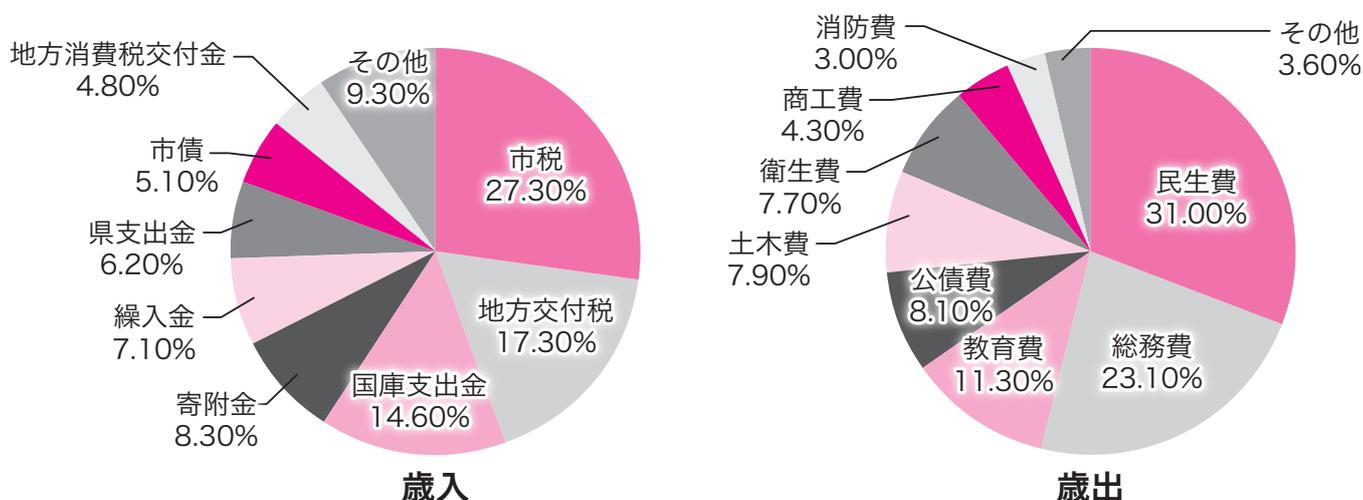
令和4年度決算を認定！

東根市のお金の使い方をチェックしました

東根市のお金がどのように使われたのか、決算特別委員会で慎重に審議しました。

9月7日は全体会、9月8日と9月11日には3つの分科会で、より詳細に審査しました。審査した内容の一部を決算特集で紹介します。

一般会計の歳出 249億831万4,036円



特別会計の歳出総額 95億9,237万3,848円

会計名	歳入決算 (円)	歳出決算 (円)
国民健康保険	4,834,900,647	4,701,380,023
東根財産区	2,037,250	1,545,948
介護保険	4,519,754,711	4,309,989,085
市営墓地	5,984,951	1,408,330
後期高齢者医療	568,072,796	564,450,462

公営企業会計

会計名・区分		収入 (円)	支出 (円)
水道事業	収益的収支	1,240,172,275	984,502,306
	資本的収支	57,140,260	750,326,372
工業用水道事業	収益的収支	243,176,518	199,915,166
	資本的収支	4,799,433	23,337,136
公共下水道事業	収益的収支	1,449,423,410	1,404,453,871
	資本的収支	875,450,440	1,263,308,392

行政デジタル変革推進事業

決算額：1,136万8,010円



「行政のデジタル化」に向けて事務の負担軽減に繋がるよう、AI-OCRを導入した。今後の窓口業務におけるデジタル技術の活用については、「書かない窓口」の導入に向けて調査中である。

行政事務の大きな変化が予想される中、業務効率化を図るとともに住民の利便性向上のため、DXの推進について要望した。

財産管理事業

決算額：1,389万4,920円



令和4年度の公用車稼働率は、コロナ禍においてウェブ会議が増え、出張回数が減少したことにより低下している。

今後もウェブを活用した会議等はないと思われるため、公用車の稼働状況を注視しながら、台数の精査も含めた維持管理について要望した。

確かな学びを支える学力向上事業

決算額：3,890万5,622円



学力向上支援員や教育支援専門員の任用などにより、児童・生徒の基礎学力の向上を目的とした事業。

令和4年度全国学力・学習状況調査では、小学校は全国平均を上回り、中学校は課題が残る結果となった。

各校の課題を踏まえた今後の教育委員会における支援について確認した。

水防事業

決算額：252万7,012円



令和2年7月豪雨が契機となり、災害に対する意識が高まる中、令和4年度は消防団の救助支援ボート3艘を購入した。

また、水害時に必要な救命胴衣を消防団向けに継続して整備しており、特に西部地域の全団員に行き渡るよう計画している。

消防団員が充実した装備のもと活動できるよう早急な整備について要望した。

魅力ある園芸やまがた 所得向上支援事業

決算額：5,292万4,000円



農業を基幹産業とする本市では、本事業を通じて、魅力ある稼ぐことができる園芸農業を確立することで、農業振興を図るとともに、園芸産地をリードする競争力の高い経営体の育成を図っている。

本事業の推進により、担い手の育成・確保に繋がるものと捉えており、対象品目の増加等更なる事業の拡充について期待する。

ふるさと納税特産品PR事業

決算額：9億2,854万426円



寄附者への返礼品を通じた「果樹王国ひがしね」の知名度アップを進める中、新たにふるさと納税のワンストップ特例申請事務にかかる業務委託や、ポータルサイトの機能の拡充を実施した。

今後とも寄附者のニーズを的確に捉え、寄付しやすい環境づくりと、より一層の本市の魅力発信について要望した。

商業活性化事業

決算額：2,223万5,000円



地域経済の活性化を図る本事業は、コロナ禍以降に感染対策用の物品購入等を補助対象に加え、経済活動の持続と感染拡大の抑制を両立し実施してきた。

現在はコロナによる行動制限等が緩和され、今後は経済活動が更に活発化していくことから、感染対策への支援を含めた本事業の継続について要望した。

水道事業会計

収益的支出決算額：9億8,450万2,306円

資本的支出決算額：7億5,032万6,372円



自然災害が頻発化・激甚化する中で、有事の際には、特に水資源の確保は重要である。

経年劣化に伴い、耐久性・耐震性に優れた水道管への布設替え工事を順次進めている状況であり、市民や市内企業の安心安全に資するような継続した整備について要望した。

ヘルプアップ住ま居る事業

決算額：872万6,380円



高齢者等への生活支援サービスを行うことで自立した生活を支援するとともに、そのサービスをシルバー人材センターに所属する高齢者が担うことで雇用創出にもつなげる事業。

2つの重要な視点を持った有意義な事業であることから、利用状況を確認しながら適切に対応するよう要望した。

個人番号カード交付円滑化事業

決算額：3,086万2,190円



マイナンバーカード交付円滑化計画に基づき、交付体制の整備や普及促進に取り組む事業。

カードの普及でマイナポータルの利用やコンビニでの証明書発行が増えており、市民のメリットと行政の事務効率化につながっていることから、国の動向を注視しながら利便性の向上に努めるよう要望した。

地球温暖化対策事業

決算額：2,380万2,600円



地球温暖化防止を図るため、再生可能エネルギー設備の普及を推進するもの。

令和4年度は、太陽光発電設備40件、蓄電池33件の設置に対し、計783万5,000円の補助金を交付した。県内先駆けのゼロカーボンシティ宣言を受け市民の関心も高まっており、今後の電気自動車など違った視点からのアプローチについて要望した。

放課後児童健全育成事業

決算額：2億8,931万6,144円



保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び場や生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため、市内9か所24の学童クラブに業務委託するもの。

放課後の時間帯や夏休みなどの長期休暇で保護者が不在となる家庭の児童に対し、児童の健全育成が図られた。

Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

●(仮称)大森山公園クロスカントリーコースの概要と管理・運営は

●選挙の投票率向上に向けた取り組みは

高齢者、交通弱者への支援を!



元木十四男 議員

クロカンコースの概要と 管理・運営は

副市長 一周400m及び300mの全面天然芝の2コースを整備している。最大高低差が6mの起伏のあるコースに水飲み場や照明灯を配置し、陸上競技者のトレーニングからウォーキングやランニングまで、幅広い年齢層の方々が利用できる施設としている。

体育施設であるが、誰でも利用でき、楽しむことを目的としており、無料施設として管理運営をしていく。

議員 オープン時期は。

副市長 工事完成は今年度の予定だが、供用開始は芝の養生期間が必要のため、来年10月を予定している。

議員 使用できる時間と時期は。また、大会等で、団体が独占利用できるのか。
建設部長 他の都市公園と同様に時間の制限は設けない。時期は冬季間は除雪を行わないため使用できない。独占的に使用する場合、事前に申請書を提出すれば可

能と考えている。

議員 県内初で全国でも珍しい周回コース。県内外から「早く利用したい」との声を伺っており、一日でも早いオープンを要望する。



▲今年度完成予定のクロカンコース

選挙の投票率向上に向けた 取り組みについて

議員 7月の市議選の投票率は約49%と過去最低だった。自分もその結果を真摯に受け止め反省し、議会に身を置く立場からも市民の関心を高められるような議会改革を一層推進しなければならぬと感じている。この低投票率をどう分析し

ているか。

選管委員長 連日の暑さで外出控え、また、告示日直前まで無投票の可能性が報道されていたこと等が要因と捉えている。

議員 高齢者や交通弱者への対応策として選挙用巡回バスの検討を要望する。

東部地区の投票終了時間の繰り上げの経緯は。

選管事務局長 地区からの要望で、午後7時以降の選挙人が少ない事、立会人等の負担軽減の面で実施した。
議員 明るい選挙推進協会の若い委員の公募、主催者教育の推進を要望する。



▲投票所のような

※市長が都合により、一般質問を行った本会議を欠席したため、副市長が答弁しております。

一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

- 商工業の活性化について
- 北部地域の防災拠点整備について
- 市民による地域づくりや賑わい創出活動について



山本 和生 議員

商工業の活性化について

議員 市内商工業の活性化について伺う。

副市長 本市はこれまで商工業に対し各種補助事業や商業活性化事業、住まい応援事業等の経済対策で支援してきた。

また、コロナ感染拡大時には、プレミアム商品券事業など緊急経済対策も展開した。現在は物価や光熱費など高値で推移している。

今後も商工会や経済団体と連携しながら、効果的な経済対策を検討し実施する。
議員 人手不足に対する支援の状況は。

経済部長 北村山雇用対策協議会や地元企業と連携し企業説明会などに積極的に参加している。

議員 経済対策の継続と新たな景気回復支援策の導入を要望する。

東根市北部地域の防災拠点整備について

議員 市北部地域の防災拠点整備について伺う。



▲日塔川の状況

副市長 明治37年の日塔川、白水川氾濫、昭和42年の羽越水害、令和2年の白水川越水被害等を教訓に対策を実施。北部地域では第一中学校、東根小学校など5箇所を避難所に指定。

また、昨年、温泉地域の旧本郷児童センターを防災備蓄倉庫に改修した。

議員 市には「防災は人命第一」の考えのもと万全の対策の推進を要望する。

日塔川、白水川の管理は。

建設部長 県において河川改修や支障木伐採等、継続的に実施している。未着手

箇所の整備について、強く県に要望したい。

市民による地域づくりや賑わい創出活動について

議員 地域づくり活動推進交付金の目的と成果は。

教育長 地域公民館を拠点とする市内7地区の地域づくりや活性化事業に交付金を交付している。祭りやイベント、各種教室など、住民の絆が深まり、魅力ある地域づくりや賑わい創出につながっている。

議員 コロナも沈静化し各地域で活発な活動が期待される。全体的な底上げの検討と本交付金事業の継続を要望する。



▲賑わい創出の一例（昨年）

Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

●持続可能な農業に向けた

課題と展開

●本市の農業における

人材確保推進について



深瀬 明理 議員

樹園地継承問題

解決に向けた取り組み

議員 樹園地継承問題と担い手および新規就農者の確保に向けた取り組みについての現状と今後の方針は。

副市長 樹園地継承問題解決に繋げるプロジェクトが令和4年度より進められ、今年度は県をアドバイザーに迎え農協や農業委員会と現実的な検討を行っている。

今後本市の状況に合った解決策を検討し、実現可能なものから実施していく。
議員 新規就農者の受け入れには、農業士会との連携強化が必要であると思うが本市の見解は。

経済部長 農業士会には樹園地継承プロジェクトにも参画いただいているが、新規就農者の育成には農業士会などの農業の指導者の協力が不可欠と考えている。

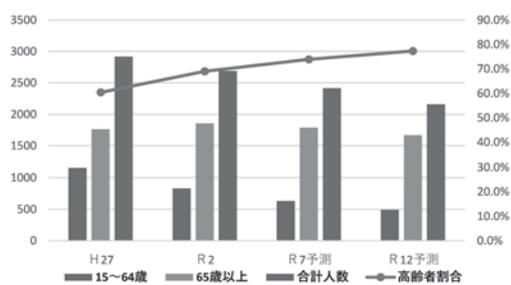
議員 農地と後継者のマッチングシステムや、農業ワンストップ協議会のような組織の設置等を提案する。

アグリウーマンの重要性と今後の展望

副市長 今後の農業の発展や地域経済の活性化のためには、女性農業者が力を発揮出来る環境作りが重要。

県が開講しているアグリウーマン塾を本市からはこれまで7名が修了したと伺っており、本市の農業を支える大きな柱になっていたけると期待している。

議員 やまがた農業女子ネットワーク「あぐっと」が設立され、県では仲間づくりや意識改革の場を与えてくれている。本市において女性農業者の組織化が進



▲基幹的農業従事者数及び高齢者割合(65歳以上)
出典:農林業センサス(農林水産省)

んだ場合の支援策は。
経済部長 女性農業者の組織化は本市の農業振興に大きな効果が期待できる。行政としても積極的に支援したいと考えている。

サポーター職員制度やデイワーク、更なる推進を

経済部長 本制度を本市の職員4名が利用した。サポーター企業に関しては、会社の規則見直し等が必要となるため1社にとどまった。デイワークの利用状況は令和4年度の県内マッチング人数は6千685名で本市が最も多い1千412人。今年度も更なる働きかけと推進を行っていく。



▲出典:山形県農林水産部
農業経営所得向上推進課より

一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

●マイナンバーカードのトラブル

本市では？

●今年の猛暑

農作物への影響は？



植松 宏 議員

来年秋の保険証の廃止は
撤回すべきでは

議員 マイナ保険証への別人の紐づけ等、マイナンバーカードを巡るトラブルが全国で問題視されているが、本市においての事例はあるか。

副市長 本市が行った紐づけ作業上のミスは発見されていない。市民からの連絡も現時点ではない。

議員 本市が行う紐づけ作業の項目は。

総務部長 主なものでは、予防接種や各種健診、児童手当や住民票、住民税、福祉関係の情報等がある。

議員 政府は来年秋に、保険証を廃止し、マイナンバーカードに一体化させる方針だが本市の考えは。

副市長 マイナンバーカードへの一体化はメリットもある。一方で、保険証の廃止には、反対や延期を求め声もある。国には状況に応じて、延期や、一旦撤回するなど、柔軟な対応もありうるのではないかと考え

ている。

議員 県内35市町村のうち、21市町村の首長が、保険証廃止に反対している。本市からも反対の声を上部機関に上げて頂きたい。



水稲や果樹などの

生育状況は

議員 今年の夏の気温は、異常という状態を越している。本市の農作物への影響は出ていないか。

副市長 今年は降水量も少なく、気温も高い状態で推移している。生産者、農協、行政とも警戒を強めている。

水稲の生育は現時点では順調だが、このまま高温が続けば胴割れや、品質低下が懸念される。

桃や、リンゴにも一部影響が出ているものもあり、今後収穫期を迎える果樹については、影響を注視している。

議員 今後の対策について伺う。

副市長 生産者は、かん水や防除など徹底した管理を行っているが、県や農協など関係機関も、適切な情報提供と技術指導を行い、影響を最小限に食い止めるべく対応している。



Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

●本市行政デジタル改革の 推進プランの取り組み状況は？

●体育・部活動等の 熱中症対策は十分か？



滝口 公一 議員

システム標準化への対応等
概ね計画通りに進んでいる

議員 行政DXの取り組み状況を伺う。

副市長 法的に必要なもの等を除き、書類の押印を省略できるよう見直した。

また、令和4年度はA-OCR、令和5年度はA-文字起こし支援ツールの活用を始め、小中学校の全ての普通教室に電子黒板の整備を予定し、全体的に概ね計画通りに進んでいる。

議員 「書かない窓口」導入の状況を伺う。

総務部長 令和2年2月からマイナンバーカードを利用した各種証明書等のコンビニ交付サービスを開始し、庁舎内にもキオスク端末を設置することで申請書への記入が不要な窓口サービスを実施している。

近年、先進自治体では「待たない」「回らない」を加えた窓口業務改革が進められている。実現するにはシステム改修、業務内容や人員配置の見直し、庁舎の

レイアウト変更などが必要になることから、どのような形で改革に取り組むべきか調査研究している。



大会等の開催日のあり方を
協議していく必要がある

議員 7月に発生した米沢市の女子中学生死亡事故を受けて本市の対応は。

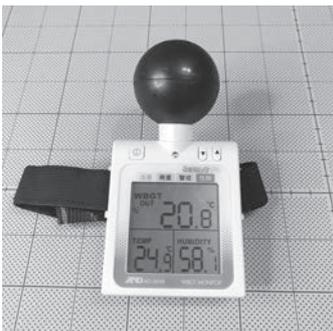
教育長 事故翌日に県の緊急メールを各学校に通知。その翌日には県に先んじて東根市教育委員会として「熱中症警戒アラートが発表されたら部活動を中止する」「部活動等の実施は熱中症指数を根拠に判断する」ということを各学校に通知している。

また、県からの通知を受け、部活動等の活動に当たっての留意事項を示し、熱中症事故防止の徹底を図っている。

さらに、児童生徒の命を最優先し、教育課程・計画を躊躇なく変更または中止することを求めた。

議員 夏場の運動や部活動の今後の課題は。

教育長 各種大会等の開催日のあり方を大会事務局と協議していく必要がある。部活動の地域移行の中でも熱中症対策について検討していく。



▲熱中症指数計

一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

●登下校時には安全確保を！

●熱中症対策強化に向けて！

●部活動の地域移行に試行錯誤！

今後の課題とは



福永 邦幸 議員

登下校時の防犯対策 熱中症対策について

議員 防犯対策の観点と熱中症対策の観点から、登下校時の子どもの安全対策について、本市はどう考え対応しているか伺う。

教育長 各小学校では、登下校時に不審者に会ったときの対応を学習している。

熱中症対策として、涼しい服装や帽子の着用、適切な水分やスポーツドリンクの補給について指導、下校前には十分にクーリングダウンを行うこと、体調を整えた上で下校させること、気象状況により、下校させることが難しい場合は、保護者等への送迎依頼を検討することなどについて通知している。

議員 防犯対策として、こども一〇番に登録されている場所の周知徹底、効果的な見守り方法の検討を要望する。熱中症対策については、日傘の使用が効果的であり、推奨して欲しい。



▲日傘は直射日光を避け、体感温度を下げる効果あり。

議員 学校内での熱中症対策について、どのように対応しているか伺う。

教育長 暑さ指数31で屋外や体育館での活動を中止している。市内の小中学校の普通教室、職員室、図書室、保健室、理科室、音楽室にエアコンを設置するなど環境整備に努めている。

議員 今後は災害時の緊急避難所にも指定されている体育館での熱中症対策として、長寿命化工事に合わせてエアコンの設置や暑さを和らげるフィルムの施工を視野に入れ整備していただくよう要望する。

部活動の地域移行に伴う 現状と課題について

議員 部活動の地域移行に係る本市の支援策と今後の課題について伺う。

教育長 一定の要件を満たす団体が市内の社会体育施設を使用する場合は、使用料を全額減免する支援を行っている。課題としては、指導者や場所の確保、保護者の負担増と捉えている。

議員 保護者に重くのしかかる負担増に関して、個別にきめ細やかな対応を要望する。



▲土日の部活動は地域クラブ等の活動へと移行されている。

一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

市周辺部の人口減少対策について

保育料の支援策と入所決定手順は 空き家活用と市営住宅建て替えは



東海林克彦 議員

議員 出生率の低下により人口減少が進む中、保育施設を利用する家庭への保育料負担軽減策はどうなっているのか。

副市長 令和元年から幼児教育・保育の無償化制度が始まり、3～5歳のすべての子供や、非課税世帯などの0～2歳の保育料が無償化されている。

また、市独自で第3子以降の要件を緩和し、保育料の軽減を図っている。

議員 無償化になっていく割合はどのくらいか。

健康福祉部長 保育施設を利用している約8割の子供が無償化の対象である。

議員 第一希望の保育施設への入所がかなわないと声があるが決定手順は。

副市長 法令に基づき、保護者の希望と必要性に応じ利用できる施設の調整を行っており、保育の必要性が高いと判断された子供を優先し調整している。

議員 市中央部に比べ周辺部は人口流出が続いてい



▲東部こども園

る。空き家を借り上げて子育て支援住宅として市で貸すことはできないか。

副市長 提供できる空き家の有無や、リフォームが必要な場合の費用負担、空き家の借り上げ料と家賃の設定等多くの課題がある。

今後、空き家を活用した子育て支援の事例等を参考に研究していく。

議員 市営住宅等長寿命化計画の中で、次期市営住宅建替えに際して、東部地区を候補としてはいかがか。

副市長 長寿命化計画の中では東根北部と神町南部地区に91戸の建替え目標とし

ている。今後の人口推移や需要等を考慮し、建設予定地も含め検討していく。

議員 市では地域おこし協力隊を募集している。東部地区は高齢や後継者不足などから農地の確保は比較的容易と思うが、地域おこし協力隊が長く住み続けられるような仕組みを作り、東部地区に定着できるように取り組んではいかがか。

副市長 昨年度より募集を再開した。東部地区を居住地とすることについては現在の募集内容を含め、他地域の事例を参考に調査研究していく。



▲市営住宅（神町南団地）

一部事務組合等概要報告

※主な内容は以下のとおりです。

- 北村山公立病院組合議会（東根市、村山市、尾花沢市、大石田町）
 - 第2回定例会 7月14日開催
 - ・令和4年度決算について、原案のとおり認定した（下表を参照）。
 - 第1回臨時会 8月29日開催
 - ・議長に細矢俊博議員を選出した。
 - ・監査委員の任期満了に伴い、菅野修一議員（尾花沢市）の選任に同意した。

- 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会（東根市、村山市、天童市、河北町）
 - 第2回定例会 7月10日開催
 - ・令和4年度決算について、原案のとおり認定した（下表を参照）。
 - ・ごみ焼却処理施設DCS（施設の運転に係る制御システム）更新工事にかかる請負契約の締結について原案のとおり可決した。
 - ・監査委員の任期満了に伴い、吉田芳美議員（河北町）の選任に同意した。
 - 第1回臨時会 8月21日開催
 - ・議長に高橋鉄夫議員を選出した。

- 北村山広域行政事務組合議会（村山市、東根市、尾花沢市、大石田町）
 - 第2回定例会 10月6日開催
 - ・令和4年度決算について、原案のとおり認定した（下表を参照）。

- 河北町ほか2市広域斎場事務組合議会（河北町、村山市、東根市）
 - 8月定例会 8月29日開催
 - ・令和4年度決算について、原案のとおり認定した（下表を参照）。
 - ・監査委員の任期満了に伴い、高橋光男議員の選任に同意した。

- 山形県後期高齢者医療広域連合議会（県内35市町村）
 - 7月定例会 8月8日開催
 - ・令和4年度決算について、原案のとおり認定した（下表を参照）。
 - ・令和5年度補正予算について、原案のとおり可決した。

令和4年度 一部事務組合等決算

（単位：円）

令和4年度 決算	北村山公立病院組合		東根市外 二市一町 共立衛生処理 組合	北村山広域 行政事務 組合	河北町ほか 2市広域斎場 事務組合	山形県後期高齢者 医療広域連合	
	収益的収支	資本的収支				一般会計	特別会計
歳入決算	5,440,617,896	461,364,000	2,183,387,414	99,490,954	73,956,422	725,144,504	157,775,534,771
歳出決算	5,556,662,398	622,961,131	2,094,031,129	83,340,017	66,896,294	633,150,495	155,106,141,322
負担金 総額 (うち交付税額)	829,653,000 (295,349,000)		1,067,259,000 (96,417,000)	86,883,000	64,640,000	629,388,000	26,142,356,729
本市実質 負担額 ※交付税を除いた額	275,080,107		308,888,000	33,997,000	31,564,000	24,927,167	979,781,542
本市実質 負担割合	51.4%		31.8%	39.1%	48.8%	4.0%	3.7%



わたしの将来の夢

大森小学校 6年
高橋 美咲姫さん



私の将来の夢は、料理人になることです。理由は私が料理を作り、家族に食べてもらうとみんなが「おいしい」などと言い、笑顔になるからです。だからみんなが食べて笑顔になり、「おいしいな」と思えるような料理を作る料理人になりたいと思います。

私が料理を始めたきっかけは、姉が学校の家庭科の学習で家で朝食を作るという課題に取り組んでいたときです。包丁で食材を切る音やその切った具材に火を通す工程を近くで見ているととても楽しそうでした。そしてできあがったあと、私は食べてとてもおいしいと笑顔になりました。それを見た姉はとてもうれしそうでした。だから私も「料理を作ってみたい。」「その料理でみんなを笑顔にしたい。」「と思い、料理を始めました。もちろん最初はうまくいかず、くやしい思いもしました。でも、あきらめずやり続け、できる事も増えました。

これからもレパートリーを増やし、おいしい料理をたくさん作りたいです。

令和5年第4回定例会
日程のお知らせ
12月5日から
12月19日まで
開催予定

12月 5日(火) 本会議
 予算特別委員会
7日(木) 本会議(一般質問)
8日(金) 本会議(一般質問)
12日(火) 本会議(総括質疑)
 予算特別委員会
 各常任委員会

12月 13日(水) 各常任委員会
 19日(火) 予算特別委員会
 本会議

※日程は、定例会招集告示後の議会運営委員会を経て、定例会初日の本会議で正式決定します。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

令和5年第3回定例会では、延べ27名の皆様に議会を傍聴していただきました。

編集後記

これまでになく暑かった夏が嘘のように、秋の深まりを感じる頃となりました。この先の天気予報では、今年の冬は暖冬とのこと。四季の移ろいが希薄に感じられますが、皆さんはどうでしょうか。

市議会議員選挙後、新体制での決算議会が終わりしました。大切な税金や寄付金が有益に使われているか、しっかりとチェックして新しい視点、市民目線で市政に取り組んで参ります。

議会広報委員会もより分かりやすい紙面づくりに努めてまいりますので、皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。

議会広報委員会

委員長 元木十四男
副委員長 福永 邦幸
委員 森谷 俊
 工藤みどり
 清野 康隆
 滝口 公一
 片桐 勝寿

問い合わせ
(議会事務局)

TEL(42)1111(内線4111)・FAX(43)1178
E-mail:gikai@city.higashine.yamagata.jp

